



取扱説明書

取付けは、必ず専門業者に依頼してください。
取付ける前及びご使用前に必ずお読みになってください。
本書はお読みになった後も、本製品の側に置いてご利用ください。
ご使用中にわからないことや、不具合が生じた際に便利です。



Pursuing the Ultimate in Engine Performance and Efficiency.
HKS Company Limited.

E89751-T37018-00
2009年12月25日発行
Ver. 3-1.08

はじめに

この度はVAC (Velocity Advanced Computer) をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品を安全に使用していただき、かつ機能を十分に発揮させるために取付け前及びご使用する前に本書をお読みください。
取付けを行う車両が、下記の適合車であることを確認してください。

商品名	VAC (Velocity Advanced Computer)				
用途	自動車用スピードリミッター解除装置				
適合車種					
車名	車両形式	エンジン形式	年式	VACtype	コードNo.
GS350	GRS191/196	2GR-FSE	'05.9~	T-606	45002-AT006
IS350	GSE21	2GR-FSE	'05.9~	T-602	45002-AT002
IS250	GSE20	4GR-FSE	'05.9~	T-607	45002-AT007
クラウン	GRS204	2GR-FSE	'08.2~	T-609	45002-AT012
クラウン	GRS184	2GR-FSE	'05.10~	T-606	45002-AT006
クラウン	GRS182	3GR-FSE	'03.12~'05.9	T-604	45002-AT004
マークX	GRX121	3GR-FSE	'04.7~	T-601	45002-AT001
マークX	GRX120	4GR-FSE	'04.7~	T-608	45002-AT008

VAC (Velocity Advanced Computer) は、トヨタの6速オートマチックトランスミッション搭載車専用のスピードリミッターを解除する装置です。また、スピードリミッター解除後 (180km/h以上) はオートマチックトランスミッションのフルコンピューターとなります。180km/h以上でもノーマルのシフトフィーリングを損なわず、スポーツ高速ドライビングを堪能する事を可能にした商品です。
一般公道では交通ルールを厳守し、安全運転してください。

- 本書は本製品を安全に使用していただき、あなたや他の人々への危険や損害を未然に防止するために守っていただきたい注意事項を示しています。
- お客様、又は第三者が本製品及び付属品を誤使用したことにより受けた損害については、当社は一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品の取付けには、車両の内外装、及び電装系の取外し、加工等の作業が伴います。当社はこれらの作業による物的損害の責任を負いかねます。慎重に作業してください。
- 本製品はノーマル車両及びHKS製品取付け車両を基準に開発されており、上記車両以外に取付けた場合は、本製品の機能・性能及び安全性について保証いたしかねます。
- 本製品は、DC12Vマイナスアースの国産車のみで使用可能です。本製品の仕様は付属品を含め、改良の為予告なく変更することがあります。
- 本書は予告なく改版することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本書はお読みになった後も、本製品の側に置いてご利用ください。
- 本製品は日本国内での使用を目的に設計されたものです。海外では使用しないでください。
This product is designed for use in Japan only.
It must not be used in any other country

目次

はじめに	1	維持・管理	6
目次	1	異常・故障時の対応	6
安全上の注意	2	アフターサービス・ご連絡先	7
パーツリスト	2	本製品の仕様	7
取付方法	3	用語の説明	7
取付終了後の確認	6	改訂の記録	7
故障と思う前に	6		
取扱方法	6		

安全上の注意

本書では、下記のような記号を使用してお客様への危険レベルを示しています。本製品を正しくご使用、お取り扱いいただくために下記の注意事項を必ず厳守してください。

警告 作業員又は使用者が死亡、又は重傷を負う可能性がある場合

注意 作業員又は使用者が傷害を負う危険が想定される場合 (人損) 拡大物損の発生が想定される場合 (拡大物損とは、当該製造物が原因で誘発された物的損害 [例えば、車両破損及び焼損])

警告

- 本製品及び付属品が運転の妨げにならないように取付けてください。運転操作ができなくなり、事故の原因となります。
- 本製品は、DC12Vマイナスアース車両専用です。24V車両には取付けないでください。
- バッテリーのマイナス端子のターミナルを取外してから作業を行なってください。
- ショート等による火災及び電装部品の破損・焼損の原因となります。
- 使用中、本製品に異音・異臭等の異変があった場合には、本製品の使用を直ちに中止し、お買い上げの販売店、又は(株)エッチ・ケー・エスお客様相談室にお問い合わせください。
- そのまま使用しますと、感電や火災の原因となります。

注意

- 本製品の取付けは、必ず専門業者に依頼してください。
- 本製品及び付属品の加工・分解・改造等の誤使用及び修理は絶対行わないでください。
- 感電及び車両の破損・焼損の恐れがあります。
- 精密電子機器のため、落としたり強いショックを与えないでください。
- 作動不良を起こし、車両を破損する恐れがあります。
- オイル・水等の異物が混入しないようにしてください。
- 作動不良を起こし、車両を破損する恐れがあります。
- 断線・ショート・誤配線の無いように取付けてください。
- 感電及び車両の破損・焼損の恐れがあります。
- 車両及び本製品の本来の性能が損なわれている場合には、速やかに点検・整備を専門業者に依頼してください。

- 日常点検はドライバーの責任です。必ず実施してください。
- 純正部品の取付け、取外しの作業はメーカー発行の修理書をよく読んでから行ってください。
- 修理書がお手元がない場合は、メーカーにてご購入ください。
- 取付け作業のために一時的に取外す純正部品は、破損・紛失しないように大切に保管してください。
- ボルト・ナット類は適正な工具で確実に締付けてください。
- 必要以上に締付けを行なうと、ボルトのネジ部が破損します。
- 接続時に、車両の配線を断線しないように取付けてください。

パーツリスト

本製品は、下記の部品で構成されています。取付け前に異品・欠品の無いことを確認してください。

	1	本体	1		1	水色線メスギボシ (※2)	1		1		1	取扱説明書	1	1部
	3	マジックテープ	2		4	両面テープ	2		5	タイラップ	5		5	

※1 ハーネスには、マークX・クラウン (GRS182) ・IS250用は VE-01-2、IS350・GS350・クラウン (GRS184) 用は VE-02-2、クラウン (GRS204) 用は VE-04 のラベルが付いています。

※2 水色線のメスギボシをサーキットアタックカウンター (白線) やターボタイマーtype I (青線) に接続する事によって、180km/h以上の車速の表示が可能になります。車速パルス数は4パルスです。(VE-01-2・VE-04のみ)

取付方法

注意

- 適合車種以外への取付けは絶対に行わないでください。作動不良を起こし車両を破損する恐れがあります。適合車種以外に取付けを行った場合に発生した、不具合や損害については、当社は一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

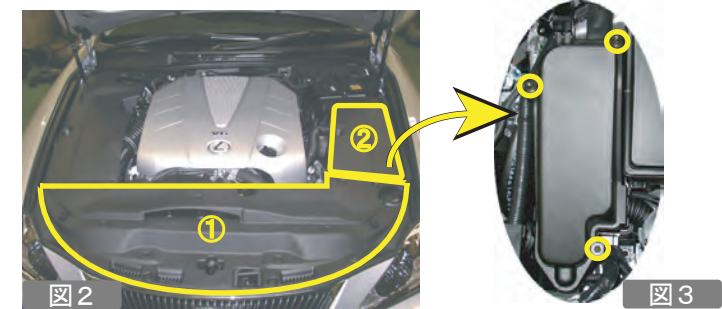
1. 取付けに必要な工具の準備

取付作業には、下記工具が必要になります。作業を行う前に準備してください。
・スパナ10mm ・ビニールテープ ・内装外し用工具
・カッターナイフ

2. 取付方法

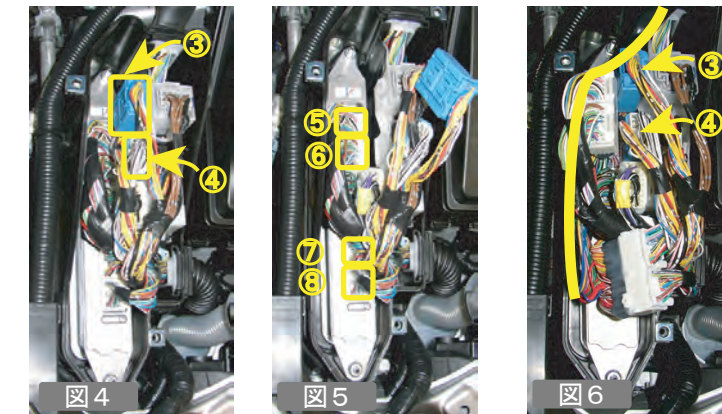
マークX・クラウン・IS350・IS250・GS350は、基本的な取付方法は同じです。下記手順に従って作業を行ってください。

- (1) バッテリー・ECUの位置を確認してください。(図1)
- (2) バックガイドモニター付き車両の場合は、ハンドルを真っ直ぐにしてください。(ハンドルが真っ直ぐになっていない場合は、作業後に、バックガイドモニターの予想進路がずれる場合があります。)
- (3) IG-OFF後、6分以上経過してから、バッテリーのマイナス端子のターミナルを取外してください。
- (4) ①②の順にカバーを取外してください。(マークX以外)(図2)
- (5) 図3の○印の箇所のボルトを取外し、ECUボックスの上蓋を取外してください。



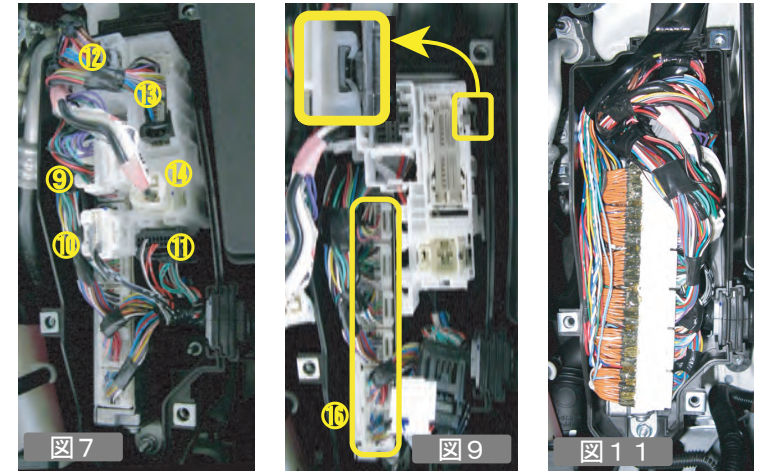
GRS204 CROWN以外 (6) ~ (10) まで

- (6) ③④のカブラを白い樹脂ケースから取外してください。(図4)
- (7) ⑤⑥⑦⑧のカブラを取外してください。(図5)
- (8) (7)で取外したカブラにVACハーネスを接続してください。カブラのロックがしっかりとかかり、"カチッ"と音がした事を確認してください。
- (9) 図6の黄色線のようにVACハーネスを取り回し、ECUボックス内に収めてください。
- (10) (6)で外した③④のカブラを元通りに取付けてください。(図6)



GRS204 CROWN (11) ~ (19) まで

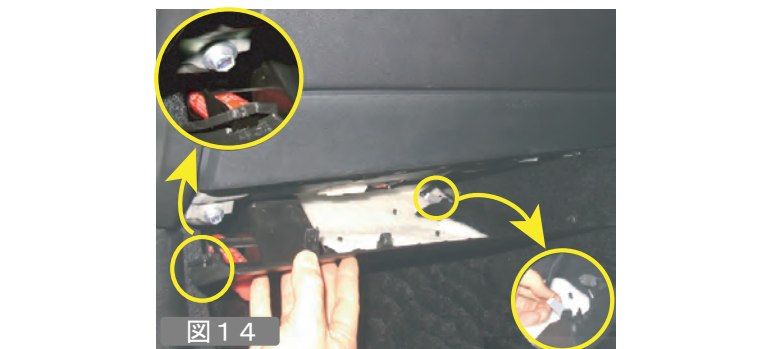
- (11) ⑨⑩⑪のカブラを白い樹脂ケースから取外してください。(図7)
- (12) ⑫⑬⑭のカブラを取外してください。(図7)
- (13) 白い樹脂ケースをECUボックスから取外してください。
- (14) ⑫⑬⑭の相手方のカブラを白い樹脂ケースから取り外してください。
- (15) ⑮のカバーを取外してください。(図8)
- (16) ⑯のカブラ6個を取外してください。(図9)
- (17) (11)で取外したカブラにVACハーネスを接続してください。カブラのロックがしっかりとかかり、"カチッ"と音がした事を確認してください。
- (18) (12)で外した⑫⑬⑭のカブラを(14)で外した相手方のカブラに取付けてください。(図10)
- (19) 図11のようにVACハーネス・⑨⑩⑪⑫⑬⑭のカブラをECUボックス内に収めてください。



- (20) 図12中の○印のバッテリーカバー左側側面にあるカブラをバッテリーカバーから取外してください。
- (21) バッテリーの+端子を取外してください。
- (22) バッテリーカバーを取外してください。(図13)
- (23) バッテリーをエンジンルームから取出してください。



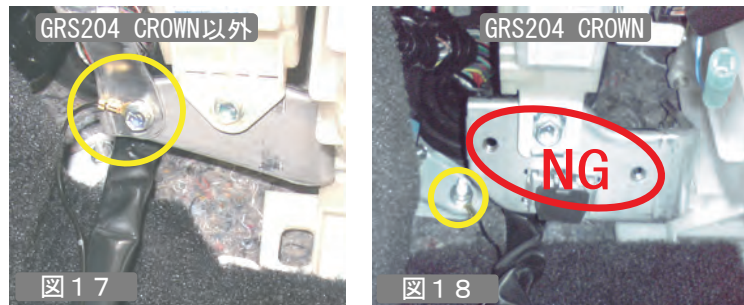
- (24) 図14の助手席足元のカバーを取外してください。プローブボックス左下側にあるツメを、カバー左側の切り欠きから取外してください。カバー右側にはランプが付いています。ランプのカブラのロックを押しながら取外してください。



- (25) 図15の○印の箇所にVACハーネスを通し、室内に引き込んでください。この時、VACハーネスのカブラの傷・破損防止の為に、図16のようにビニールテープ等を巻いてください。



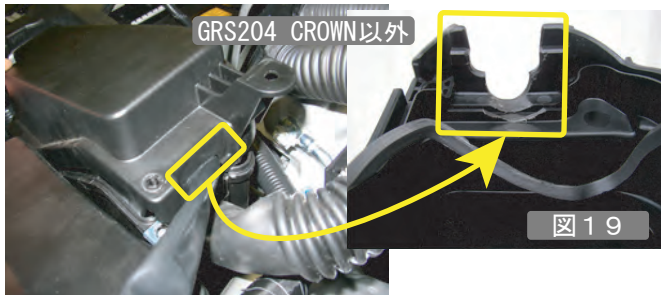
- (26) VACハーネスのクワガタ端子を、確実にアースが取れる箇所に固定してください。(図17・18)



- (27) GRS204 CROWN以外
(5)で取外したECUボックスの上蓋を、VACハーネスが通るようにカッターナイフ等を使用して加工してください。(図19)

ポイント!

ECUボックスの上蓋のパッキンを図19のように取外し、パッキンのレールの部分も削ると、ハーネスにストレスが掛かなくなります。



- (28) ECUボックスに水などが入らない事・ハーネスにストレスが掛かっていない事を確認し、ECUボックスの上蓋をしっかりと閉めます。

- (29) VACハーネスをタイラップを使用して固定してください。
(30) VACハーネスをVAC本体に接続してください。カブラのロックがしっかりとかかり、”カチッ”と音がした事を確認してください。

- (31) VAC本体を固定してください。VAC本体は下記の点に注意した箇所に両面テープやマジックテープ等を使用して固定してください。

- VAC本体が他の部品と干渉したり、ストレスがかからないようにしてください。
- VAC本体に水がかからないようにしてください。
- VAC本体を車両側の他のコントロールユニットに固定しないでください。

4. 取付後の作業

- (1) 取外した部品を元通りに取付けてください。
(2) バッテリのターミナルを元通りに取付けてください。
(3) 必要に応じて、下記項目の設定を行ってください。

- パワーウィンドウ (GRS204 CROWNは不要)
 1. 窓を全開にします。
 2. 窓を全閉にし、その状態を1秒間維持します。
- サンルーフ (GRS204 CROWNは不要)
 1. サンルーフを全閉にします。
 2. チルトアップスイッチを押し続け、チルトアップ→1秒停止→チルトダウン→スライドオープン→スライドクローズの順に操作します。

- バックガイドモニター
エンジン始動後、バックガイドモニターのヘルプを参照し設定します。ヘルプがない場合や設定できない場合は、下記のいずれかの方法で設定してください。

- 方法1
1. ステアリングホイールを右いっぱいに切ります。
2. ステアリングホイールを左いっぱいに切ります。

- 方法2
できるだけカーブや渋滞の少ない進路を20km/h以上で5分間以上走行します。
設定が完了すると予想進路が表示されます。

- イモビライザー
運転席ドアを開閉し、その状態を10秒以上経過するまで維持します。

取付終了後の確認

本製品の取付後、下記の項目に従って、取付作業に間違いのないことを確認してください。

1. エンジン始動前の確認

確認項目	確認
取付けた部品が、他の部品と干渉していないか。	
ハーネスは確実に固定されているか。	
バッテリー端子のターミナルが元通りに取付けてあるか。	

2. エンジン始動後の確認

確認項目	確認
エンジンチェックランプは点灯していないか。	
ハーネスは引っ張られていないか。	
エンジンを停止した後、各部が緩んでいないか。	

以上で、取付作業は終了です。

- 作業の方へのお願い
取付け作業が終了しましたら、本取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。

故障と思う前に

本製品が正常に作動しない場合には、故障と判断する前に、次の項目を確認してください。このとき、専門業者に本書を渡してください。

確認項目	確認
カブラはしっかりと差し込まれているか。	
VACハーネスのクワガタ端子はしっかりとアースが取れる箇所に接続されているか。	

取扱方法

1. 整備、点検、車検などのため、ディーラなどに車両を出す場合は、必ずVAC本体・VACハーネスを取外し、ノーマル状態に戻してください。
2. 一般公道では交通ルールを厳守し、安全運転してください。

維持・管理

⚠ 注意
<ul style="list-style-type: none"> ●VAC本体やVACハーネスに水がかからないようにしてください。 VAC本体やVACハーネスに水がかかると、動作不良を起こし、VAC本体や車両を破損する恐れがあります。 ●ユーザマニュアルに記載されている事項以外は専門業者に依頼してください。

- 快適に運転していただくために、必ず日常点検を行なってください。

異常・故障時の対応

⚠ 注意
<ul style="list-style-type: none"> ●使用中、本製品に異音・異臭等の異変があった場合には、本製品の使用を直ちに中止してください。 そのまま使用すると、感電や火災の原因となります。 ●故障等の修理は、お客様ご自身では絶対に対処せず、必ず専門業者に依頼してください。 ●走行中、車両に異音・異臭・振動等の異変があった場合には、ユーザマニュアルに従って対処してください。

故障の際は、保証書に必要な事項等が記入・捺印されていることを確認し、保証書に症状を記入のうえ専門業者に修理を依頼してください。

本製品の仕様

- 作動電圧……………DC10～16V
- 最大消費電力……………80W
- 動作可能温度……-20～75℃

用語の説明

- 専門業者 : お買い上げの販売店及び取付けを依頼する整備工場・ショップ。
 ユーザマニュアル : お車の購入時についてくる車両の取扱説明書。
 メーカー : 車両の製造会社。
 修理書 : メーカー発行の車両個々の修理書。
 点検・整備 : 本製品と自動車全体を安全に運転するために機能・性能を確認し不具合部位を修理・調整すること。
 日常点検 : 自動車を運行する人が行なう点検。日常点検及び点検項目はユーザマニュアルに従って作業を行なってください。
 ノーマル車両 : 車両購入時の状態である・アフターパーツを取付けていない・事故を起こしたことのない、以上の条件を満たす車両。
 ECU : 車両のエンジンコントロールユニット。
 誤使用 : 加工及び分解・改造・用途外使用を含む誤使用。

改訂の記録

Ver.	日付	記載変更内容
3-1.01	2006.1	初版
3-1.02	2006.3	適合車種追加
3-1.03	2006.5	適合車種追加
3-1.04	2006.7	適合車種追加
3-1.05	2006.7	適合車種追加
3-1.06	2006.12	適合車種追加
3-1.07	2008.1	パーツリスト説明追記
3-1.08	2009.12	適合車種追加